

議題1 スポーツ推進事業について

◆スポーツ推進委員会（附属機関条例）	1
--------------------	---

◆管理施設

白井市民プール	2
都市公園	
白井運動公園 陸上競技場 競技広場 庭球場	3
中木戸公園 競技広場 庭球場	}
南山公園 競技広場 庭球場	
七次第一公園 庭球場	
十余一公園 庭球場	
野口多目的広場 庭球場	5
富士南園広場	8

◆団体育成・支援

スポーツ推進委員協議会	9
白井市体育協会	10
白井市スポーツ少年団	11
総合型地域スポーツクラブ	12
各種教室の開催	13

◆事業

白井梨マラソン大会	14
スポーツレクリエーション祭	15
総合体育大会（各競技白井市民大会）	16
印旛郡市民スポーツ大会	17
印旛郡市駅伝競走大会	18
県民スポーツ大会	19
学校体育施設開放	20
出前講座（スポーツ推進委員）派遣	21
白井市スポーツリーダーバンク（指導者紹介制度）	22

◆その他

備品の貸し出し	23
---------	----

スポーツ推進委員会

位置づけ

- ・ 白井市附属機関条例 第 2 条に定める委員会
- ・ 白井市教育委員会附属機関規則 第 3 条に定める委員会
- ・ スポーツ基本法 第三十一条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関を置くことができる。
- ・ スポーツ基本法に基づく審議会と学校開放推進委員会を併せ持った委員会。

設置の目的

- ・ スポーツの推進に関する諸計画の策定及び総合的な推進に関する事項について調査審議すること。
- ・ スポーツ施設(学校体育施設を含む。)及び設備の整備並びに利用に関する事項について調査審議すること。
- ・ スポーツ指導者の養成及びその資質の向上に関する事項について調査審議すること。
- ・ スポーツの普及及びスポーツ団体の育成に関する事項について調査審議すること。

委員会の概要

委嘱期間：3 年

委 員：学識経験を有する者、公共的団体等の代表者、教育機関の職員
関係行政機関の職員、市民

会 議：年 1～2 回

管理施設：白井市民プール

住所：白井市神々廻 1701 番地の 1

電話番号：047-492-3113

開設年度：平成 3 年度

建設費：808,786,900 円

指定管理者：株式会社 協栄 千葉支店

指定期間：R6.4.1～R11.3.31（5 年間）

位置づけ 白井市民プールの設置及び管理に関する条例

設置の目的

市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と体力づくりの推進を図り、もって健康で明るい市民生活の向上に資することを目的としている。

施設の概要

○プール（屋外）：

流水プール（1 周 150m）、スライダー（全長 91m、62m）、25m プール、幼児プール

○売店：ラーメン、カレー等の軽食、浮き輪等の物販

○営業：7 月 1 日～9 月第 2 日曜日 9:00～17:00 入場は 16 時まで、期間内無休

○駐車場：無料:350 台

料金

区分	市内		市外	
	条例額	設定額	条例額	設定額
一般・高校・大学生	480	450	780	750
小・中学生	160	150	320	300
幼児(4 歳以上)	110	100	190	150

実績

●年度別入場者数

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
7 月入場者数	営業 中止	21,017	23,370	19,447
8 月入場者数		21,273	32,167	29,719
9 月入場者数		2,112	5,287	3,670
合 計		44,402	60,824	52,836

都市公園：白井運動公園

住所：白井市神々廻 1728-1

電話番号：047-497-0222

開設年度：陸上競技場 平成 9 年度
競技広場 平成 22 年度
テニスコート 平成 9 年度

建設費： 陸上競技場 1, 203, 315, 711 円
競技広場 98, 410, 200 円
テニスコート 196, 646, 551 円

指定管理者：株式会社 協栄 千葉支店

指定期間：R6. 4. 1～R11. 3. 31 (5 年間)

位置づけ

白井市都市公園条例

白井市使用料条例

設置の目的

市民のスポーツ・レクリエーション活動の拠点として、市民相互の融和とコミュニケーション及びスポーツ振興を図ることを目的としている。

施設の概要

【陸上競技場】利用時間：9 時～17 時

- ・トラック 全天候型ウレタン舗装 400m× 8 レーン
- ・フィールド 全面芝生 107m×70m
- ・収容人数 メインスタンド 1,200 人 芝生スタンド 約 5,300 人
- ・管理棟 事務室、会議室、医務室、放送室、トイレ、更衣室兼シャワー室
- ・写真判定室

【競技広場】利用時間：7 時～19 時 (4-9 月) 7 時～17 時 (10 月-3 月)

- ・審判室
- ・ダッグアウト

【テニスコート】利用時間：7 時～19 時 (4-9 月) 9 時～17 時 (10 月-3 月)

- ・全天候型砂入り人工芝 6 面
- ・管理棟 (トイレ、更衣室兼シャワー室)

料金

●陸上競技場（個人）【1回につき】

区分	令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
一般	300 円	430 円
小・中・高・大学生	150 円	210 円

●陸上競技場（専用利用）【4時間につき】

区分	令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
一般	14,580 円	22,270 円
高校・大学生	5,830 円	8,890 円
小・中学生	2,430 円	3,700 円
入場料を徴収する場合（営利）	48,600 円	66,810 円

●陸上競技場（付帯設備）【1回につき】

設備	令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
放送設備	2,430 円	2,470 円
写真判定設備	6,130 円	7,470 円

●テニスコート【2時間につき】

区分	令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
一般	620 円	630 円
高校・大学生	310 円	310 円
小・中学生	150 円	150 円

●競技広場【2時間につき】

区分	令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から
一般	1,030 円	1,570 円
高校・大学生	510 円	780 円
小・中学生	250 円	390 円

※市外の方は、2 倍の料金。（付属設備を除く）

実績

●施設別利用人数

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
陸上競技場	14,209	21,800	21,496	25,513
競技広場	3,850	7,511	8,224	8,321
テニスコート	24,927	34,198	33,572	31,867
合 計	42,896	63,509	63,292	65,701

都市公園（運動公園以外）

位置づけ

白井市都市公園条例
白井市使用料条例

設置の目的

市民がスポーツに親しみ健康の保持増進を図るため社会体育の普及及び施設の維持管理を行う。また予約システムを導入し利用者の利便性を図る。

事業の概要

- ・施設の維持管理
- ・施設予約システムの運用

利用時間

【競技広場】 中木戸公園・南山公園

○利用時間：(1 コマ 2 時間)

・ 7 : 00 ~ 21 : 00

【庭球場】 中木戸公園・南山公園・野口多目的広場・七次第一公園・十余一公園

○利用時間：(1 コマ 2 時間)

・ 4 月 ~ 9 月 7 : 00 ~ 19 : 00

・ 10 月 ~ 3 月 7 : 00 ~ 17 : 00

使用料

【競技広場】 中木戸公園・南山公園

○利用料金：(1 コマあたり 税込み)

・ 一般 1,050 円、 高・大学生 520 円、 小・中学生 260 円

令和 7 年 4 月 1 日から一般 1,570 円、高・大学生 780 円、小・中学生 390 円

※市内在住在勤者以外の者が利用する場合は、上記利用料金の 2 倍の額

○ナイター設備利用料金：1 時間につき 2,480 円

※H30.4.1 から中木戸公園ナイター設備は使用不可

【庭球場】 中木戸公園・南山公園・野口多目的広場・七次第一公園・十余一公園

○利用料金：(1 コマあたり 税込み)

・ 一般 630 円、高・大学生 310 円、 小・中学生 150 円

※市内在住在勤者以外の者が利用する場合は、上記利用料金の 2 倍の額

利用方法

- ・利用者登録のうえ施設予約システムにて施設予約を行う。 ※有効期限 1 年間

中木戸公園

○住所：白井市大山口 1 丁目 26 番

○施設：競技広場（グラウンド）軟式野球、ソフトボール、サッカー等で利用

○施設：庭球場（テニスコート）全天候型砂入り人工芝 2 面

○施設の状況：平成 26 年改修済み

○実績

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
競技広場 入場者数	7, 866	13, 168	12, 246	9, 048
庭球場 入場者数	11, 308	13, 687	15, 635	16, 781

南山公園

○住所：白井市南山 1 丁目 4 番

○施設：競技広場（グラウンド）軟式野球、ソフトボール、サッカー等で利用

○施設：庭球場（テニスコート）全天候型砂入り人工芝 3 面

○施設の状況：平成 27 年改修済み

○実績

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
競技広場 入場者数	12, 029	13, 695	13, 145	15, 155
庭球場 入場者数	16, 588	21, 090	25, 717	22, 234

七次第一公園

○住所：白井市清水口 2 丁目 2 番

○施設：庭球場（テニスコート）クレーコート 2 面

○実績

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
庭球場 入場者数	3, 581	4, 848	7, 478	6, 442

十余一公園

○住所：白井市桜台 2 丁目 18 番

○施設：庭球場（テニスコート）ハードコート 2 面

○施設の状況：コートにひび割れ有

○実績

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
庭球場 入場者数	4,314	6,101	6,307	5,808

野口多目的広場

○住所：白井市野口 127 番

○施設：庭球場（テニスコート）ハードコート 2 面

○施設の状況：平成 27 年改修済み

○実績

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
庭球場 入場者数	4,854	7,280	8,016	6,351

富士南園広場

○住所：富士 209-1

位置づけ

富士南園広場に係る暫定使用に関する事項

※富士南園広場を正式な利用方法が決定するまでの間、多目的広場として有効な利用を図る。

施設の概要

野球場 3面 ゲートボール場 グラウンドゴルフ

利用状況

少年野球

ゲートボール

グラウンドゴルフ

自治会等行事（夏祭り、こいのぼり祭り等）

一般開放（毎月第3土曜日及び年末年始）

利用時間

午前7時～午後6時（10月～3月 午前8時～午後5時）

施設管理

・施錠委託、除草・剪定委託、トイレ管理 等

利用団体数

	3年度	4年度	5年度
少年野球	3	3	3
グラウンドゴルフ	7	7	7
各種大会・イベント等	17	17	20

団体育成・支援：スポーツ推進委員協議会

位置づけ

スポーツ基本法（スポーツ推進委員）

第三十二条 市町村の教育委員会（特定地方公共団体にあっては、その長）は、当該市町村におけるスポーツの推進に係る体制の整備を図るため、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、及び次項に規定する職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、スポーツ推進委員を委嘱するものとする。

設置の目的

- ・市民のスポーツレクリエーション普及・振興のため

協議会の概要

スポーツ推進委員は、市の非常勤職員で、地域住民が気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できるような生涯スポーツ活動の盛んなまちづくりを推進し、スポーツ・レクリエーション祭などの主催事業の開催や白井梨マラソンなどの市が実施するイベントへの協力、総合型地域スポーツクラブの運営・設立、スポーツ指導者の養成などにおいて活躍され、健康で明るい地域社会の形成に貢献。

- ・令和5年度：19名（スポーツ推進委員 規則 定員30名以内）
- ・総合型地域スポーツクラブの運営。（健康増進ルームの運営を受託）

実績

令和5年度主催事業	競技参加者数
6/24 スポーツ・レクリエーション祭	参加者 91 名
10/28 スポーツクラブ交流大会(テニス)	参加者 80 名
1/27 スポーツクラブ交流大会(卓球)	参加者 54 名
11/27 スポーツクラブ交流大会(ソフトバレーボール)	参加者 14 名
1/7 しらい七福神めぐりウォーキング	参加者 37 名
6/4 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	参加者 10 名
10/7 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	参加者 30 名
11/11 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	参加者 20 名
11/30 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	参加者 16 名
1/13 出前スポーツ(ボッチャ指導等)	参加者 60 名

支援内容

- ・定例会議を毎月開催 資料及び報告書の作成、送付。
- ・各委員への報酬支払、補助金申請、交通費支給、連絡調整等の事務局業務。
- ・主催事業の広報作成、申込受付、必要用具の用意・運搬、会場確保等。

白井市体育協会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)
- ・スポーツ基本法

第五条 スポーツ団体は、スポーツの普及及び競技水準の向上に果たすべき重要な役割に鑑み、基本理念にのっとり、スポーツを行う者の権利利益の保護、心身の健康の保持増進及び安全の確保に配慮しつつ、スポーツの推進に主体的に取り組むよう努めるものとする。

第七条 国、独立行政法人、地方公共団体、学校、スポーツ団体及び民間事業者その他の関係者は、基本理念の実現を図るため、相互に連携を図りながら協働するよう努めなければならない。

設置の目的

- ・白井市におけるアマチュアスポーツ団体を統括し、これを代表する団体であって、スポーツを振興し市民の体力増進と健全な精神を養うことを目的としています。

協会の概要

- ・昭和47年3月野球連盟役員・体育指導委員が中心となり、町全体のスポーツ振興を図ることを目的に各競技団体を集結して組織され、町民の親睦と健康体力の向上を図ることを目的に運営を始めました。

- ・現在は20団体が加盟。各団体が主催する市民大会等の支援などを行っています。

- ①野球連盟 ②ソフトボール協会 ③卓球連盟 ④ソフトテニス連盟 ⑤弓友会
⑥剣友会 ⑦バレー部 ⑧相撲 ⑨柔道協会 ⑩陸上協会 ⑪テニス連盟
⑫バドミントン協会 ⑬家庭婦人バレーボール協会 ⑭水泳協会
⑮バスケットボール協会 ⑯サッカー協会 ⑰空手道連盟 ⑱ゴルフ協会
⑲クレ射撃協会 ⑳グラウンド・ゴルフ協会

*相撲は現在休部

事業の概要

- ・各団体が、市民大会、各種教室、講習会、招聘大会を実施しています。
- ・印旛郡市民スポーツ大会、印旛郡市駅伝競走大会の選手選考、派遣を行っています。
- ・白井梨マラソン大会へ協力しています。
- ・総合体育大会を運営しています。

市民大会の実績

年度	実施種目(春)	参加人数	実施種目(秋)	参加人数
5	15	1,193人	10	871人

白井市スポーツ少年団

設置の目的

- ・スポーツによる青少年の健全育成を目的として設置。

事業の概要

- ・スポーツを通じて青少年の心身の健全育成を図ることを目的に春季、秋季交流大会や専門部（野球、ミニバス、剣道、サッカー）毎に大会等を実施。
- ・会議の運営、大会運営等の支援。

少年団の概要

◆白井市スポーツ少年団育成事業

【概要】

- ・昭和 51 年 7 月に設立

【活動内容】

- ・4 種目（野球、サッカー、ミニバス、剣道）のスポーツを実施し、種目別に各チームが年間を通じて活動
- ・春と秋に各種目の大会を開催。
- ・2 月は各チームが一同に集まり運動公園において駅伝大会を開催。
- ・各専門部においても種目ごとに大会開催及びレクリエーション等も含め活発に活動している。

【団体数・団員数】

	白井市		
	団員	指導者	団体
R3	441	156	18
R4	369	145	17
R5	395	144	18

支援内容

- ・各種大会の運営支援
- ・国、県、市スポ少への登録事務
- ・その他連絡調整等

実績（団本部主催事業） 5 年度

- ・春季・秋季交流大会
- ・大塚杯争奪少年野球大会
- ・卒団式（雨天のため学年末駅伝競走大会は中止）

総合型地域スポーツクラブ

位置づけ

・平成 12 年 9 月、文部科学省が「スポーツ振興基本計画」を策定し、平成 22 年までに全国の各市区町村に少なくとも一つは総合型地域スポーツクラブを育成することが目標とされており、白井市でも第 5 次総合計画の重点戦略の 1 つに総合型地域スポーツクラブ支援事業が位置づけられています。

設置の目的

・いつでも、どこでも、だれでもスポーツを親しみ、地域スポーツの拠点となるスポーツクラブを、地域住民による自主的で自立したクラブで運営し、スポーツを通じた健康維持、地域の活性化を目的としている。

事業の概要

・子どもから高齢者まで誰もが参加できる多種多様なプログラムを用意して、低価格で気軽にスポーツを楽しめるクラブを地域住民が主体となって運営している。

実績

市内全中学校区及び障がい者のための総合型地域スポーツクラブも設立。

クラブ名称	桜台スポーツ クラブ	スポーツコミュニ ティみなみ	ON スポーツ クラブ	しろいスポーツ ヴィレッジ	しろいチャレンジド・スポーツ クラブ
設 立 日	平成 15 年 3 月	平成 17 年 4 月	平成 19 年 8 月	平成 25 年 7 月	平成 26 年 3 月
対象地域	桜台中学校区	南山中学校区	大山口中/七次台 中学校区	白井中学校区	市内全域 (近隣市町含む)
会員数 (R5.3)	142 名	221 名	313 名	67 名	37 名
入 会 金	1, 0 0 0 円/人				1, 0 0 0 円/家庭
月 会 費	中学生以下 3 0 0 円 高校生以上 5 0 0 円 6 5 歳以上 3 0 0 円	高校生以下 2 0 0 円 大 人 5 0 0 円 6 5 歳以上 4 0 0 円	中学生以下 2 0 0 円 大 人 5 0 0 円 6 5 歳以上 4 0 0 円	中学生以下 3 0 0 円 大 人 5 0 0 円 6 5 歳以上 4 0 0 円	本人会員 5 0 0 円 保護者会員 5 0 0 円 ※障害児者及びその家族 (親子参加が原則)
活動曜日	月・木・金・土・日	月・火・木・金・土・日	水・木・金・土・日	火・木・金・土・日	日
実施プログラ ム	ソフトバレーボール、卓 球、筋カトレ・ストレッチ、グラウンド・ゴルフ、 ウォーキング・ストレッチ、ストレッチ・筋カトレーニング、バウンドテニス バドミントン、ソフトテニス、太 極 拳、硬式テニス、ショートテニス、吹き矢 模型飛行機（ワイト/製作・勉強会）、合 気 道、ソフトボール				基本動作を習得するスポー ツ教室(ドッチビー、しっぽと り、マット運動など)自由遊 び等

支援内容

・会の運営、会場確保、広報などの支援。平成 15 年度から順次設立。現在 5 団体。
(平成 29 年度をもって全ての団体が補助を終了、自主財源で運営)

各種教室の開催

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)

設置の目的

- ・スポーツの普及振興、市民の健康と体力の保持増進と競技力の向上を図るため、各種大会を開催します。

教室の概要

- ・加盟団体がジュニアの育成事業、初心者講習会、初級・中級講習会、中学生大会、審判講習会を実施しています。

実績

- ・教室・講習会実施団体（5年度は9団体）
① 野球連盟 ②ソフトボール協会 ③ソフトテニス連盟 ④弓友会 ⑤剣友会
⑥テニス連盟 ⑦バドミントン協会 ⑧家庭婦人バレーボール協会 ⑨サッカー協会
- ・実施回数
5年度 9回
2年度 4回
31年度 21回
30年度 21回

事業：白井梨マラソン大会

設置の目的

- ・市内外の多くのランナーを迎え、県内有数の生産量と高品質を誇る「しろいの梨」をPRするとともに、健康と体力の保持増進を図り社会体育の進行に寄与する。

大会の特長

- ・入賞商品として梨をプレゼントしているほか、会場で梨の試食や販売を行うなど、しろいの梨を知ってもらうための機会となっている。

事業の概要

- ・市民と全国スポーツ愛好者の健康と体力の向上及び交流と親睦をはかるとともに「しろいの梨」を広くPRする事業として実施。
- ・白井運動公園をスタート・ゴール、田園風景・梨畑など市内をめぐるコース。
- ・参加申込 申込者（市内・市外問わない）はインターネットにより申込受付
市内在住、在勤・在学者に限り、先行して申込を受け付ける。
- ・実行委員会の開催、警察・消防・病院・関係団体等との協議、調整。大会の運営。
- ・種目・部門
 - 【2km】・親子ペア・小学生4～6年男子・小学生4～6年女子
 - 【3km】・中学生男子・中学生女子
 - 【5km】・一般男子39歳以下・一般男子40歳以上
・一般女子39歳以下・一般女子40歳以上
 - 【10km】・一般男子29歳以下・一般男子30～49歳
・一般男子50歳以上・一般女子29歳以下
・一般女子30～49歳以下・一般女子50歳以上

実績

- ・申込件数及び完走件数 (件)

	R4	R5	R6
申込件数	2,107	2,347	2,447
完走件数	1,901	2,090	2,208

- ・遠方者賞 白井市から最も遠い参加者を表彰 【R6：沖縄県那覇市】
- ・最高齢者賞 最高齢の参加者を表彰 【R6：男子91歳、女子83歳】

スポーツ・レクリエーション祭

位置づけ

・白井市スポーツ推進委員協議会の主催事業。令和5年度は第31回目の開催。

設置の目的

・いつでも、どこでも、だれでも楽しめるスポーツの普及・推進に努め、生涯スポーツの充実を図り、市民の健康維持増進に寄与する。

事業概要

・主にニュースポーツを中心に行い、地域の交流、定期的に体を動かすきっかけづくりをしている。各小学校校庭、体育館を会場としている。

【ニュースポーツ特徴】

- 競技スポーツに比べ、ルールがやさしい
- 運動量が適度
- 年齢や男女によるハンディが少ない
- 競うことよりも楽しむことを主としている

【主なニュースポーツ】

グラウンド・ゴルフ、ディスクゴルフ、ストラックアウト、ソフトバレーボール、インディアカ、バウンドテニス、ショートテニス、ペタンク、シャフルボード、フロアカーリング、ボッチャ、モルック

実績

・令和6年11月17日（日） 白井第一小学校 【種目・申込人数】

グラウンド・ゴルフ	50名
モルック	0名
ボッチャ	3名
フロアカーリング	2名

・令和5年6月24日（土） 白井第一小学校 【種目・申込人数】

グラウンド・ゴルフ	60名
ウォーキング	29名
ボッチャ	2名

・令和4年6月25日（土） 白井第一小学校 【種目・申込人数】

グラウンド・ゴルフ	54名
ウォーキング	8名

総合体育大会（各競技白井市民大会）

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業（B-2-01）
（分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習）

大会の目的

- ・市民の間に広くスポーツを普及し市民の健康増進と体力の向上を図ることを目的に実施。

大会の概要

- ・総合開会式の開催、功労者等の表彰を行う。
- ・体育協会加盟団体（20 団体）が各競技大会（春、秋）を開催。（市と共催）

実績

年度	実施種目(春)	参加人数	実施種目(秋)	参加人数	表彰者
29	16 競技	2,024 人	10 競技	2,165 人	5 人, 2 団体
30	16 競技	2,188 人	10 競技	1,838 人	12 人, 7 団体
31	17 競技	1,851 人	10 競技	1,977 人	5 人, 2 団体
5	15 競技	1,193 人	10 競技	871 人	9 人, 4 団体

※令和2～4年度はコロナ等により大会開催ができなかった種目が多かったため記載していない。

- ・実施種目 ①野球 ②ソフトボール ③卓球 ④ソフトテニス ⑤弓友会 ⑥剣道
⑦テニス ⑧バドミントン ⑨家庭婦人バレーボール ⑩水泳
⑪バスケットボール ⑫サッカー ⑬空手道 ⑭ゴルフ ⑮クレール射撃
⑯グラウンド・ゴルフ
- ・各市民大会の運営協力（会場準備、周知、参加者取りまとめ等）

印旛郡市民スポーツ大会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)
- ・「千葉県民体育大会 印旛地区大会」として、選抜選手の選考を兼ねる大会。

大会の目的

広く印旛郡市民の間にスポーツを普及し、健康増進と体力の向上を図り、併せて地域スポーツの振興発展と青少年の健全育成に寄与する。

大会の概要

印旛郡市民スポーツ大会は印旛郡市スポーツ協会並びに印旛地区8市町で組織し大会事務局は印旛郡市スポーツ協会とし大会本部は主会場に置いて実施している。主会場は輪番制となっており、来年度の主会場は栄町となる。

(①栄町 ②八街市 ③酒々井町 ④富里市 ⑤印西市 ⑥四街道市 ⑦白井市 ⑧佐倉市)

主 催：印旛郡市各市町・印旛郡市各市町教育委員会・印旛郡市スポーツ協会

主 管：印旛郡市スポーツ協会加盟の実施競技団体・印旛郡市各市町体育・スポーツ協会

競技種目：17競技25種目。 ①陸上競技男女 ②バレーボール男女 ③ソフトテニス男女 ④卓球男女 ⑤バスケットボール男女 ⑥軟式野球 ⑦相撲 ⑧剣道 ⑨柔道 ⑩弓道 ⑪テニス男女 ⑫ソフトボール男女 ⑬バドミントン男女 ⑭ゴルフ ⑮空手道 ⑯サッカー ⑰クレ射撃

実績

年度	白井市会場	参加者	優勝	準優勝	総合順位
4	ソフトテニス サッカー	15 競技、 23 種目 304 人	卓球女子 柔道 バドミントン男子	陸上女子 ソフトテニス男子 テニス男子 ソフトボール男子 バドミントン女子	3 位 ①佐倉市 ②印西市
5	ソフトテニス サッカー	16 競技、 24 種目 305 人		柔道 卓球女子 バドミントン男子 バドミントン女子 バレーボール女子	4 位 ①四街道市 ②佐倉市 ③印西市
6	ソフトテニス サッカー	16 競技、 24 種目 304 人	バレーボール女子 卓球女子 柔道 バドミントン男子	軟式野球 ソフトボール女子 バドミントン女子 サッカー	4 位 ①佐倉市 ②四街道市 ③印西市

- ・選手の派遣、結団式、大会の運営、ユニホーム、大会消耗品購入など
- ・大会の中心会期：7月第2週目

印旛郡市駅伝競走大会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)

大会の目的

- ・スポーツを通して恒久の平和を祈念し、青少年の体力の向上と不撓不屈の精神を養い併せて 生涯スポーツの振興を図る。

大会の概要

- ・主催：印旛郡市各市町、印旛郡市各市町教育委員会、印旛郡市スポーツ協会、千葉県小中学校体育連盟印旛支部

コース

岩名陸上競技場周辺

○スタート 中学校（岩名運動公園芝生広場横）、一般・高校（内郷小学校）

○ゴール 内郷小学校

〈中学校女子の部〉（12.1 km）5 区間

〈中学校男子の部〉（17.6 km）6 区間

〈一般・高校の部〉（28.88 km）6 区間

- ・選手との調整、大会運営支援等。

実績

- ・令和6年12月1日（日）第94回 印旛郡市駅伝競走大会
令和元年度以降、白井市のチームは上位入賞を果たせていない。
第94回大会の中学校男子の部に出場した桜台中の3区の生徒が区間賞を獲得した。

県民スポーツ大会

位置づけ

- ・白井市第5次総合計画 各種スポーツ大会開催事業 (B-2-01)
(分野別事業 B 学習・教育 2 生涯学習)

大会の目的

・「ゆめ半島千葉国体」を契機に、広く県民の間に普及したスポーツを、県民の健康増進と体力の向上を図りながら県内地域に振興し、地域文化の発展に寄与するとともに、県民生活を明るく豊かにするものとする。

大会の概要

- ・印旛郡市民スポーツ大会において代表となった団体、個人が印旛郡市として参加。
- ・大会の主催者は、千葉県、千葉県教育委員会、公益財団法人千葉県スポーツ協会及び開催地市町村、開催地市町村教育委員会
- ・実施競技（郡市対抗）
- ・冬季大会 スケート、スキー、サッカー
- ・夏季大会 水泳、セーリング、ローイング
- ・秋季大会 陸上競技、バレーボール、クレ射撃、体操、相撲、テニス、軟式野球、卓球、弓道、ソフトボールほか全部で 33 競技

実績

- ・秋季大会 令和6年10月26日～27日 中心会期

【白井市選手の参加種目】

年度	参加種目	参加人数	印旛郡市
5	ローイング、テニス、卓球、バドミントン、ソフトボール、空手道、アーチェリー	17 人	【優勝】 バレーボール男子 ソフトテニス女子
6	水泳、陸上競技、バレーボール、テニス、卓球、柔道、バドミントン、空手道、アーチェリー	42 人	【優勝】 テニス男子 陸上競技女子

学校体育施設開放

位置づけ

- ・スポーツ基本法第13条

学校教育法に規定する公立学校の設置者は、その設置する学校の教育に支障のない限り、当該学校のスポーツ施設を一般のスポーツのための利用に供するよう努めなければならない。

設置の目的

- ・社会体育の普及、市民がスポーツに親しみ健康の維持、増進を図ること

事業の概要

- ・白井市においては、昭和56年に「白井市学校体育施設開放に関する規則」を定め、事業が開始された。
- ・白井市立小学校及び中学校の体育館、武道場、弓道場、庭球場及び運動場並びにこれらに付随する設備及び備品を学校の教育に支障のない範囲内において、市民のスポーツの利用ができる。
- ・学校開放に関する事業及び開放事業中の施設の管理は、教育委員会の責任において行う。
- ・市民がスポーツに親しみ健康の維持、増進を図るため学校体育施設の開放を実施。
- ・登録団体募集、登録団体間の調整、学校体育事業連絡調整の為の会議を行う。

実績

年 度	R3	R4	R5	R6
登録団体数	143 団体	147 団体	152 団体	174 団体
登録人数	6,526 人	6,864 人	7,404 人	6,834 人
利用人数	45,926 人	54,586 人	59,785 人	

出前講座（スポーツ推進委員）派遣

位置づけ

- ・白井市スポーツ推進委員協議会の主催事業。

設置の目的

- ・ニュースポーツを通して、地域の交流、定期的に体を動かすきっかけづくりが目的。

事業の概要

- ・いつでも、どこでも、誰でも楽しめるニュースポーツ（軽スポーツ）をスポーツ推進委員が各地域の要請に応じて紹介・実技指導を行います。

実績

- ・令和6年度（12月末現在）

月	日	曜	種目	場所	参加人数	スポ推人数
5	18	土	フロアカーリング	保健福祉センター	25名	3名
6	2	日	ボッチャ	パークハイツ南山集会所	15名	1名
7	11	木	フロアカーリング	保健福祉センター	20名	3名
8	28	水	ボッチャ	公民センター	16名	2名
9	27	金	ボッチャ	西白井複合センター	10名	2名
10	4	金	ボッチャ	南山小学校ホーミイプラザ	10名	3名
10	9	水	ストレッチ	アーバンエクセル白井コミュニティ棟	15名	2名
11	10	土	ボッチャ	富士センター	10名	3名
12	21	土	ボッチャ	公民センター	15名	3名

- ・令和5年度

月	日	曜	種目	場所	参加人数	スポ推人数
6	4	日	ボッチャ	パークハイツ南山集会所	10名	2名
10	7	土	ボッチャ	七次台小学校体育館	30名	2名
11	11	土	ボッチャ	桜台センターレクリエーションホール	20名	2名
11	30	木	ボッチャ	白井第二小学校体育館	16名	2名
1	13	土	ボッチャ	七次台小学校体育館	60名	3名

- ・令和4年度

月	日	曜	種目	場所	参加人数	スポ推人数
11	10	木	ボッチャ	白井第二小学校体育館	14名	2名

白井市スポーツリーダーバンク（指導者紹介制度）

位置づけ

- ・白井市教育委員会主催事業。

設置の目的

・誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現に向け、指導者と競技者のマッチングを目的に設置。

事業の概要

・市民のスポーツ活動の普及振興を図るため、白井市教育委員会がスポーツリーダーバンクを設け、市・県主催のスポーツ指導者養成講座の修了者や指導資格を持っている方を登録し、市民からの依頼に応じ、適切な登録者を紹介する制度です。

実績

- ・令和6年12月現在 登録指導者 13名

【指導可能種目】19種目

テーピング、ウォーキング、弓道、サッカー、陸上、インディアカ、バレーボール、ソフトバレーボール、新体操、硬式テニス、トライアスロン、スキー、ストレッチ、ランニング、合気道、バドミントン、卓球、テニス、ダンススポーツ（社交ダンス）

- ・令和5年度新規登録有り

（スポーツリーダーバンクへの登録の方法は、別添の「白井市スポーツリーダーバンク運営要領」に規定する資格（項目2～4のうちいずれか。1については現在行っておりません）を取得後、市生涯学習課へ登録申請書をご提出いただく形になる。）

- ・スポーツリーダーバンク登録者の主な派遣先は、市内の総合型地域スポーツクラブとなっている。それ以外に派遣した実績は直近8年では実績はありません。

その他：備品の貸し出し

概要

- ・団体を対象に、スポーツ用品やレクリエーション道具の貸し出しを行う。

貸し出し物品

●生涯学習課

グラウンドゴルフ クラブ 10組・ゴール ホールNo.1-4 4組 No.5-8 4組

ペタンク 屋内用 4組・屋外用 9組

輪投げセット 3セット

フライングディスク 20枚 ディスクキャッチャー 2基

ボッチャ 5セット

フロアカーリング 2セット

ストラックアウト 2組

ターゲットゲーム 3組

モルック 屋内、屋外 各 5セット

玉入れ 5セット

ガラッキー 2セット

ターゲットバードゴルフ 1セット

(スポーツ団体のみの貸し出し)

放送器具 2台

ドラムコード 4台